

皆さまからいただいたご寄附は、
以下の事業に活用させていただきました。（平成27年度）

■ 市制10周年記念事業



平成17年3月31日に、旧大野郡5町2村が合併して誕生した豊後大野市が10周年を迎えました。これを記念して、11月3日（文化の日）に「市制施行10周年記念式典」を盛大に執り行いました。「三重総合高校吹奏楽部」と「ぶんごおおのジュニアコーラス」によるオープニングアトラクションの後、式典ではこれまで市政の発展に多大なご功績をいただいた方々の表彰を行いました。記念講演の前に行われた「菅尾石仏子供太鼓」による勇壮な演奏には、会場から大きな拍手が上がっていました。

記念講演は「豊後大野市の地域力とこれからの地域づくり」と題し、「デフレの正体」「里山資本主義」等、地域振興に関する多くの著書で有名な藻谷浩介氏を講師に招きました。

講演では、私たちが気付いていなかったり、間違ったイメージを持っている事象を統計データを基に分かりやすく解説してくれました。ユーモアを交えながらの講演はあっという間の90分間で、来場した多くの皆さんに自信と希望を与えてくれるものでした。

■ 郷土の先輩特別授業



三重町出身で、現在一橋大学大学院教授の赤嶺淳さんを講師としてお招きし、研究テーマである「東南アジアに係る文化人類学」について、12月3、4日の両日、市内中学校4校（三重・清川・千歳・犬飼）で講演していただきました。生徒は、特にイスラム教について熱心に聴き、知識を深めました。

■ 子ども文化・郷土大会事業



郷土芸能を伝承していくことを目的に、毎年市内の子どもたちに発表の場を提供しています。今回は、11月8日に開催された「第5回ふるさとまつり」において、千歳中学校神楽クラブ、三重総合高校吹奏楽部、川辺こども神楽の皆さんが、日頃の練習の成果を披露しました。観覧した来場者は、子どもたちの勇壮な舞や演奏に酔いしれていました。

■ 青少年健全育成大会事業



10月31日（土）に、「次代を担う豊後大野っ子を育てる市民のつどい」を、エイトピアおおので開催しました。

オープニングは、三重総合高校神楽部の勇壮な舞。市内小・中学校、高校生及び保護者の方からことばに関する作品を募集した「ことばの森フェスタ」では、最優秀9点の作品披露と表彰を行いました。

最後に、宮崎県立図書館名誉館長の伊藤一彦さんをお招きし、子育てに関するヒントなどについてご講演いただきました。